

はじめに



こんにちは。歯科衛生士の杉元信代です。

この本は、歯科医院で初めて働く人、未経験のスタッフを雇い入れる院長先生、そして教育を担当する先輩スタッフさんのために書きました。

まったく初めて、何もわからないところで仕事をするのは、誰しも不安になるものです。初日から覚えなければならぬことは山のようにありますし、忙しくてスタッフの確保がままならない多くの歯科医院では、どうしても業務の具体的なやり方を教えることが最優先になってしまいます。

筆者は、現場で未経験の状態から働きはじめた歯科アシスタントさんとお会いしますが、ある程度動けるようになって、ごく基本的な知識が抜け落ちていて驚かされることがあります。

知らなくても動けるようにはなりません。が、知っておいたほうがずっと仕事が楽しくなることがたくさんあります。しかし、多くの歯科医院ではそれらを教える時間の確保が難しいのが現状です。

この本は、歯科医院で働きはじめる前に読んでもらうことで、なんとなく「歯科医院の仕事」のアウトラインをつかめるようになっていきます。学校でいえば、入学式のあとの「オリエンテーション」のような位置づけです。具体的な仕事を覚えてもらう前に読んで、その後もときどきパラパラと本書を開いてもらえるといいなと思います。

これから始まる歯科医院ライフが、やりがいと夢のある毎日になりますように。

はじめの一步の
その前に

社会人のルールを確認しておきましょう

歯科医院で働く私たちは、社会で働く一員です。誰に言われなくても、きちんとこれらを守る事が、信頼される社会人への第一歩となります。

- 1 時間厳守
間に合うように逆算して行動する。無理！と気づいたらすぐに連絡
- 2 無断欠勤をしない
どんなことがあっても、なんとしてでも連絡を！
- 3 公私混同をしない
タイムカードを押した瞬間に気持ちもパシッと切り替えて
- 4 挨拶をする
挨拶はとにかく自分から！返事がなくてもへこたれない
- 5 就業規則を守る
ルールを守るためにあります
- 6 守秘義務を守る
職場で知ったことをペラペラとよそで話すのはNG
- 7 情報セキュリティに留意する
情報を勝手に外や家に持ち出したりしない